

科目名 (Eng)		日本語 (Japanese Language)								
担当教員		大 森 房 子								
対象学年等		学科・専攻	学年	授業期間	区分	単位数	時間数	分野	形態	学修単位科目
		留学生特設一般科目	4	通年	必修	2	60	一般	C	
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(F-1)、(F-2)									
	卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応： 6)									
	JABEE基準1(1)との対応：									
授業の概要と方針		説明文や記事を題材とした読み教材を使用して、日本での生活に必要な情報を与えながら関連語彙を習得する。読解力に加えて、文章を書く力を身につける訓練を行う。								
到達目標		①既習の日本語を使って自己の考えを的確に伝えるコミュニケーション能力と文章力を身につける。 ②中級から上級程度の日本語の表現文型・語彙・慣用句・漢字語彙を習得する。								
授業計画										
前期	週	授業項目			理解すべき内容			事前学習		
	1	「今どきの大学生」			学校や教育に関する語彙・表現			語彙の予習		
	2	「今どきの大学生」			日本の教育制度と学生の人間関係			前回の復習		
	3	「今どきの大学生」			講義・科目に関する語彙表現			前回の復習		
	4	「今どきの大学生」			講義ノートのとり方・文法ドリル			語彙の予習		
	5	「重要表現と語彙」ドリル			文法・語彙の練習問題			語彙の復習		
	6	「日本の会社に入るまで」			日本の就職活動・求人票の見方			漢字の予習		
	7	「日本の会社に入るまで」			日本の最近の就職状況			前回の復習		
	8	「日本の会社に入るまで」			学歴に対する企業・大学生の考え方			漢字の予習		
	9	「日本の会社に入るまで」			縁故採用とは 文法語彙の練習問題			語彙の予習		
	10	「重要表現と語彙」ドリル			文法・語彙の練習問題			語彙の予習		
	11	履歴書の書き方			日本語の履歴書の書き方指導			語彙の予習		
	12	自己PRの書き方			自己PR例文の読解と性格を表す語彙			語彙の復習		
	13	自己PRの書き方2			自己PR文章作成			メモ作成		
	14	まとめのテスト								
15	テスト返却と問題解説									
後期	16	「日本の子供たち」			アンケート調査の結果分析の内容			漢字の予習		
	17	「日本の子供たち」			子供の活動と調査方法			漢字の予習		
	18	「日本の子供たち」			写真投影法と心の様子			語彙の予習		
	19	「日本の子供たち」			複合動詞・副詞の練習問題			語句の予習		
	20	「重要表現と語彙」ドリル			文法・語彙の練習問題			語句の復習		
	21	「女と男」			日本社会のジェンダー問題とは			漢字の予習		
	22	「女と男」			女性に対する社会的な差別や制裁			前回の復習		
	23	「女と男」			礼儀上のタブーと性差別			語句の予習		
	24	「女と男」			義務表現・文型練習			文法の予習		
	25	「重要表現と語彙」ドリル			表現と語彙の練習問題			前回の復習		
	26	語彙表現の整理			書き言葉・改まった表現について			例文作成		
	27	志望文のアウトライン作成			例文の読解と基本語彙			メモ作成		
	28	志望文の書き方			定型表現と全体構成の仕方			メモ作成		
	29	まとめのテスト								
	30	テスト返却と問題解説								
試験について		前期試験・後期試験は実施しない。								
評価方法		まとめのテスト70%、演習課題30%で総合的に評価する。								
教科書		プリント教材使用（「中級から上級への日本語」鎌田修、The Japan Times, から抜粋）								
参考書										
関連科目										
履修上の注意		これまでの日本語学習状況によって生じる格差や不足している部分を補うために、留学生が日常生活で感じた疑問点や質問なども教材として取り上げる。								